

様式（第3条関係）

東京都とうきょうすくわくプログラム推進事業活動報告書

所在地	世田谷区千歳台 5-21-17
園名	にじいろ保育園千歳台

1. 活動のテーマ

<テーマ>

光について

<テーマの設定理由>

タライの水面にキラキラと太陽の光が反射する様子に興味を持っていたので、光についていろいろな角度から発見できるようにしていきたいと思ったので。

2. 活動スケジュール

7月 色水遊びを通して光の反射に気づき、水と光の不思議さを感覚的に楽しむ
8月 アクリルスタンドやカラーパネルを光にかざして、色の形や変化に気づく
10月 スケルトン積み木を使って、透け感や色の重なりを楽しむ
12月 ブラックライトを使って蛍光ペンで描いた絵や蛍光素材が光る様子を楽しむ
1月 ライトテーブルの上でカラーセロファンや透明素材を組み合わせることで光を通した時の色の変化や形の面白さに気づく
2月 これまで触れてきた光や色、影の遊びをもとに子どもが興味を持った素材を使って自由に表現できるようにする

3. 活動のために準備した素材、道具及び環境の設定

透明カップ、絵具、カラーセロファン、アクリルスタンド、蛍光ペン、蛍光絵具、スケルトン積み木、ライトテーブル、ブラックライト

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

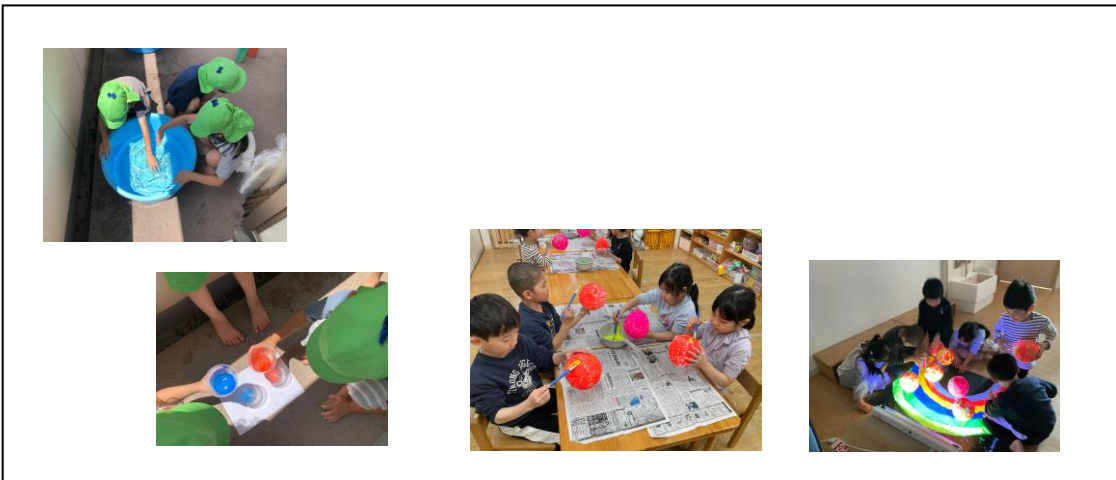
7月 色水遊び

3月 蛍光絵具で張り子を作りブラックライトで照らす

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

・色水遊び。透明カップに色水を作り、光にかざして壁に写った色を発見する。色を混ぜ合わせ、色の変化も楽しみながら、壁や白い紙に反射させていた。

・ブラックライト。張り子を完成させた後にブラックライトを当てて観察する。「きれい」「光ってる」「白が一番変わった!」と発見を伝えてくれる。また、張り子を虹の上に置くと、「惑星みたい」「地球はここじゃない?」「月はこれにしよう!」とイメージを膨らませていた。



5. 振り返り

<振り返りによって得た職員の気づき>

子どもたちの興味関心を拾って展開できるように準備をしたが、子どもたちの発想の方が保育者が想定したものとは違った展開になった。そこからさらに広げていきかけたが、あまり展開できず、残念でもあった。